

(別紙1)

平成25年度「美術作品鑑賞教室」出張講座 開催要項

1 目的

本講座は、県立美術館の館長をはじめ学芸員が、所蔵作品や開催する特別展について、公民館や生涯学習センターなどで、見どころをわかりやすくご紹介するプログラムです。地域における鑑賞活動の支援、相互交流の促進を目指して実施します。

2 主催

広島県立美術館

3 実施期間

平成25年5月20日(月)～平成26年3月23日(日)

4 会場

県内の公民館、ホール、生涯学習センター、学校など

5 実施メニュー(詳細は別紙ご覧ください)

A 館長トーク

館長 越智裕二郎による珠玉の講話4本。

B コレクション・トーク

当館所蔵作品を中心に、学芸員がわかりやすくご紹介します。

C 特別展のためのとくべつ講座

平成25年度に開催する特別展について、担当学芸員がわかりやすくご紹介します。

(添付の当館ミュージアムカレンダーPDF、または

ホームページ <http://www1.hpam-unet.ocn.ne.jp/>をご参照ください。)

6 所要時間

1時間程度(ご希望に応じます)

7 申込方法・申込期限

別紙申込書に必要事項をご記入の上、平成26年2月7日(金)までに、Faxまたは郵送にて、随時、お申込ください。先着順に受け付けます。開催枠(年間40回程度)に達した場合や日程調整不能の場合はお断りする場合があります。

8 その他

講演料無料(講師の派遣にかかる旅費は、当館が負担します)。

パソコン・プロジェクターをご用意ください。

9 申込先

広島県立美術館 学芸課 宮本

〒730-0014 広島市中区上幟町2-22

Tel. 082-221-6246 / Fax 082-223-1444

## 平成 25 年度 「美術作品鑑賞教室」出張講座 実施メニュー

### A 館長トーク

講師：広島県立美術館館長 越智裕二郎

- 1 「敷居の低い美術館」づくり  
広島県立美術館は平成 23 年度より改革プランをつくって、変わろうとしています。  
平成 23 年 4 月に専任館長として赴任した越智裕二郎の、「おらが街の美術館」構想と改革苦労ばなし。
- 2 「日本美術と海外交流 ー桃山・江戸初期を中心に」  
石見銀山を中心に、銀や金が日本から湧いて出ていた時代があり、それを求めてポルトガル船やスペイン、イギリス、オランダ船が九州に来航していた時代があります。はじめて接した西洋文化を受けて生まれた南蛮美術やはるかなヨーロッパでもてはやされた日本漆器などのものがたり。
- 3 ゴッホの魅力  
広島にゴッホがやってきます。わずか 10 年の画家人生を駆け抜けたゴッホ芸術の魅力について、楽しくお話します。 [関連企画 C-2]
- 4 「印象派を超えて」  
批評家の嘲笑の中で誕生した「印象派」はたちまちパリを中心に人気の的となり、作家たちは次の思潮へと次々に挑戦していきます。その中で鮮やかな色彩、色点を科学的に用いて、主題よりも構成・調和を絵画の主眼とした「新印象派」の活躍をわかりやすく解説いたします。(7 月以降、ゴッホ展が開いてから) [関連企画 C-5]

### B コレクション・トーク

- 1 日本画家・児玉希望について 講師：主任学芸員 永井明生  
児玉希望(安芸高田市出身)の幅広い作風を概観し、創作に注いだ飽くなき探求の姿勢について、エピソードを交えながら紹介します。
- 2 孤高の画人生 - 船田玉樹について 講師：主任学芸員 永井明生  
平成 24 年度特別展でその画業の全貌を紹介した日本画家・船田玉樹(呉市出身)。色彩豊かな屏風絵から実験的な水墨画まで、その多彩な作品の魅力について、当館所蔵作品の紹介を交えながら解説します。
- 3 油絵を見る楽しみ～鬨光(あいみつ)の作品を中心に～ 講師：主任学芸員 藤崎 綾  
北広島町出身の鬨光(1907-1946)は、教科書で紹介されるなど、日本近代洋画史を代表する画家です。さまざまな描き方に挑戦した鬨光の作品を中心に、油絵を見る楽しみをご紹介します。
- 4 自画像の魅力 講師：主任学芸員 藤崎 綾  
岸田劉生や佐伯祐三など、日本には魅力的な自画像を描いた画家が数多くいます。肖像画のなかでもひととき魅力的な画家の自画像を、近代洋画の代表作からご紹介します。
- 5 鬨光(あいみつ) 講師：主任学芸員 宮本真希子  
平成 19 年度に開催した「鬨光展」の教育普及用に作成したプレゼン付きレクチャー。主として小学生対象。アートカードゲームと組み合わせ可能。

- 6 ダリって誰？ 講師：学芸員 山下寿水  
スペイン出身の画家、サルバドール・ダリ(1904-1989)は20世紀を代表する画家です。広島県立美術館所蔵の「ヴィーナスの夢」を中心にダリの世界をご紹介します。
- 7 美術の行方<sup>ゆくえ</sup>～アート・ヒストリーの過去・現在・未来 講師：学芸員 山下寿水  
アートはいかに生まれ、いかに進化してきたのか。エルンスト、ダリ、マン・レイ等、当館の所蔵作家を中心に据え、西洋美術史をたどります。
- 8 野外彫刻をめぐる旅～広島平和記念公園から 講師：主任学芸員 石川哲子  
物語性を帯びたユニークな造形で知られる尾道市出身の圓鍔勝三(1905 - 2003)の作品をはじめとする平和記念公園周辺のもニュメントをスライドで巡ります。
- 9 イサム・ノグチと日本 講師：主任学芸員 石川哲子  
講師：学芸員 山下寿水  
彫刻をはじめ、陶芸、環境設計、工業デザイン、舞台美術など幅広い分野で活躍したイサム・ノグチ(1904～1988)。所蔵作品《追想》をはじめ、日本との関係に焦点をあて、紹介します。  
今夏の特別展「ピース・ミーツ・アート」におけるイサム・ノグチの位置づけに焦点をあてて、お話しします。
- 10 ロダンを考える 講師：主任学芸員 泰井 良(静岡県立美術館から派遣)  
世界で最も有名な彫刻家オーギュスト・ロダン。その波乱の生涯と作品をたどります。代表作《考える人》《地獄の門》《カレーの市民》など、なぜ、彼の作品が世間に物議をかもし出したのを考えます。
- 11 シルクロードの工芸と民族衣装 講師：主任学芸員 福田浩子  
古来多くの民族が栄枯盛衰を繰り返した中央アジアには、多くの民族が独自の文化を持っています。本講座では、シルクロードで栄えた工芸について、ウズベク人、トルクメン人の民族衣装を中心にわかりやすくお話しします。
- 12 展覧会ができるまで～広島県立美術館の場合～ 講師：主任学芸員 福田浩子  
展覧会が開催されるまでには、さまざまな準備が必要です。通常見ることのできない展覧会の舞台裏について、これまでの事例を通じて紹介します。
- 13 布をめぐるミクロとマクロのおはなし(糸紡ぎ実演付き) 講師：主任学芸員 福田浩子  
誰もが身にまとっている衣服はさまざまな布で作られています。このコースでは、布とは何か、糸はどうやって布になるのかを超拡大映像などを使用して目で見て学びます。また、糸が出来る様子を、講師の実演によりご覧いただきます。
- 14 文化体験「シルクロードのパラオを作って食べよう！」 講師：主任学芸員 福田浩子  
中央アジアの広い地域で、客人を招くときに欠かせない料理である炊き込みご飯パラオ(オシとも言う)。国内ではめったに食べられないパラオをみんなで作って、味わってみませんか(カレーとは違います。辛くありません)。昨年度好評につき今年も実施します。  
必要なもの＝調理室(水道とコンロ必須)、調理道具(蓋付きの鍋 ごはんが炊ける、木ベラなど)、食材(米、ニンジン、タマネギ、トマト、肉、塩、サラダ油)、食器など
- 15 漆芸家・六角紫水 講師：主任学芸員 宮本真希子  
平成20年度「六角紫水展」開催時に作成したプレゼン付きレクチャー。広島出身の近代

漆芸のパイオニア・六角紫水の生涯を当館所蔵品を含む主要作品でたどります。小学校高学年向け（漆の歴史をあわせて所要時間 45 分）も有り。

- 16 日本漆芸史 講師：主任学芸員 宮本真希子  
当館は広島県から近代漆芸の巨星・六角紫水を輩出したことなどから、近代漆芸の優品を所蔵しています。日本の誇る伝統文化・漆芸の歴史を概観し、あわせて当館所蔵品を紹介します。

## C 特別展のためのとくべつ講座

- 1 アート・アーチ・ひろしま 2013 ピース・ミーツ・アート！  
展覧会会期：7月20日（土） - 10月14日（月・祝） 講師：主任学芸員 永井明生  
学芸員 山下寿水  
「破壊と再生」「対話」「未来」などをキーワードに、パブロ・ピカソ、藤田嗣治、内藤礼など時代やジャンルを超えた作品を通して、美術と「平和」の関係を再考する展覧会です。
- 2 ゴッホ展 - 空白のパリを追う  
展覧会会期：7月22日（月） - 9月23日（月・祝） 講師：主任学芸員 石川哲子  
ファン・ゴッホが画家として大きく変貌を遂げたパリ時代(1886-88年)に焦点をあてた注目の展覧会。今回ファン・ゴッホ美術館の研究チームにより明らかにされた新事実と展覧会の見どころを紹介します。
- 3 尊厳の芸術展  
展覧会会期：7月20日（土） - 9月1日（日） 講師：主任学芸員 宮本真希子  
第二次大戦中、アメリカの日系人強制収用所で、人間としての尊厳ご希望を失わずに作られた、美術工芸品や日用品99点を紹介します。
- 4 シャガール展  
展覧会会期：11月3日（日・祝） - 12月25日（水） 講師：主任学芸員 福田浩子  
絵画や版画に加え、天井画やステンドグラスの仕事、陶器など、多面的にシャガールの光と空間、愛と祈りの造形世界を紹介します。
- 5 印象派を超えて  
展覧会会期：1月2日（木） 2月16日（日） 講師：主任学芸員 泰井 良  
オランダのクレラー・ミュラー美術館所蔵作品を中心に印象派以後の絵画の展開を、スーラ、ゴッホなどの点描主義からモンドリアンの幾何学的抽象主義までの名品約90点でたどります。
- 6 日本伝統工芸展  
展覧会会期：2月26日（水） - 3月16日（日） 講師：主任学芸員 宮本真希子  
日本の伝統工芸品の素材及び技法に着目した2種の内容。  
技法編（一般対象）所要時間 60分 / 素材編（小学校高学年対象）所要時間 30分

(別紙2)

平成 25 年度 「美術作品鑑賞教室」出張講座 開催申込書

平成 年 月 日

団 体 名		
代 表 者 名		
団体所在地および連絡先	住 所 〒 電話番号	F a x 番号
担 当 者 名		
担当者連絡先	住 所 〒 電話番号 E - m a i l	F a x 番号
実施会場名		
会場所在地および連絡先	住所 〒 電話番号	
講座希望コース名		
開催希望日時	第 1 希望	月 日 ( )
	第 2 希望	月 日 ( )
	第 3 希望	月 日 ( )
参加者数(予定)	人	
備考 (連絡事項等)		